

漢字の広場①／春のくらし

もっと知りたい、友だちのこと／きちんとつたえるために

漢字をおぼえよう……

漢字

新しい漢字——漢字の練習をしましょう。

洋	ヨウ	落	ラク	決	ケツ
洋洋洋洋	例 洋食	落落落落	お・ちる お・とす	決決決決	き・める き・まる
洋	⑨水	落	⑫+	決	⑦水
服	フク	相	ソウ	事	ジ
服服服服	例 冬服	相相相相	あい	事事事事	こと
服	⑧月	相	⑨目	事	⑧↓

読み方が新しい漢字——読みがなを書きましよう。

① 心の中

↓

② 中心

③ お母さん

二年生で習った漢字——次の読みがなを漢字で書きましよう。

① なが
い くび

② はね
を ひろ
げる

⑮ じ かん
をはかる

⑬ 駅えきの ばい てん

⑪ たか
い山

⑨ 一 まん
円

⑦ うし
が な
く

⑤ 数かずが すく
ない

③ 学校がっこうの もん

⑫ ニ とう
の うま

⑩ 風かぜが つよ
い

⑧ き いろ
のくつ

⑥ カかが よわ
い

④ おな
じクラス

学習日

月

日

練習しよう

1 次の線の漢字の読みがなを書きましょう。

□① 話すことを 決める □② 朝の 出来事

□③ ハンカチ を 落とす □④ 相手 につたえる

□⑤ すてきな 洋服

2 次の食べ物の中から春のものではないものを一つえらび、記号で答えましょう。

ア わらび イ よもぎ
ウ まったけ エ ぜんまい

3 次の文は、話を聞いてしつもんするときに大事なことにしているのべたものです。「 」にあてはまる言葉を、あとから一つずつえらんで書きましょう。

□① 話を聞くとときは、話題と、話す人がいちばん話したいこと(話の) は何かを考えながら聞く。

□② 自分が を考えてしつもん

をえらび、何を知りたいのかが分かるようにしつもんする。

かんそう とくに知りたいこと 中心
言葉づかい 話すときのたいど

4 しつもんするときに気をつけることとして正しいものには○を、正しくないものには×をつけましょう。

□① () どんなことを知りたいのか、はっきりさせる。

□② () 分からないことがあったら、話のとちゅうでも、すぐにしつもんする。

□③ () 話している人の方をきちんと見て、しつもんする。

□④ () 知りたいことについて、どのようにしつもんするとよいかを考える。

□⑤ () 知りたいことや分からないことの中から一つだけえらんでしつもんする。

5 次の言い方は、大事なことがぬけているために、相手に言いたいことがきちんとつたわりません。なぜつたわりらないのか、その理由をあとから一つえらび、記号で答えましょう。

「今、となりの犬がねこをおいかけているのを見たよ。きつとにげ出したんだね。」

ア いった犬がねこをおいかけたのか分からないから。

イ 犬がどんなふうにおいかけているのか分からないから。

ウ にげ出したのがねこか犬か分からないから。

□